

第 1 1 号様式

地域貢献活動実施状況報告書

令和 3 年 1 1 月 2 2 日

山梨県知事 長崎 幸太郎 殿

富士吉田市新西原 5 丁目 2 番 1 号
富士急行株式会社
代表取締役 堀内 光 一 郎

担当者氏名：株式会社富士急百貨店
富士吉田店 堀内 修
連絡先電話番号 0555-23-1111

大規模集客施設等の立地に関する方針（第 4 章 4（7）①）により、次のとおり提出します。

1 大規模小売店舗の名称及び所在地

- (1) 名称 富士吉田富士急ターミナルビル
- (2) 所在地 富士吉田市上吉田二丁目 5 番 1 号

2 地域貢献活動担当窓口

- (1) 部署名 株式会社富士急百貨店 富士吉田店
- (2) 担当者職氏名 富士吉田店店長 堀内 修
- (3) 連絡先電話番号 0555-23-1111

3 事業年度

令和 2 年 4 月 1 日 ～ 令和 3 年 3 月 3 1 日

4 地域貢献活動実施状況の内容

(別紙のとおり)

(別紙)

事項	項目	地域貢献活動の内容 (具体的に記入)	実施時期	実績数値(できるだけ記入)
1 地域 づく り への 協力	① 地域貢献担当窓口の設置	富士急百貨店富士吉田店店長を担当窓口とする	平成20年4月	
	② 商圏内の中心市街地や商店街の活性化の取組への協力	地域商店街「富士あびす商店街」へ加盟しており、商店街主催のイベントに参加すると共にイベント時の駐車場開放や告知物の掲載スペースの提供等を行っている。 地域商店街、商工会議所青年部に対し当社保有エアドームの貸し出しを行う。 青年会議所の地域おこしイベントへの会場スペース提供を行っている。	平成19年1月より通年 毎年	令和2年11月 富士あびす講祭り実施 令和2年7月
	③ 商工会議所、商店会等への加入	富士吉田商工会議所に加入しており、同会議所青年部のメンバーにもなっている。また、同会議所の主催するイベントにも参加している。	通年実施	
	④ 市町村が進める地域づくりへの協力	地元「下宿連合自治会」に加盟している。 また、地域の祭りである「火祭り・すすき祭」の神輿休憩場所を提供し、子供神輿には飲料を提供している。(新型コロナウイルスの影響により、やむを得ず、火祭り・すすき祭り中止)	毎年実施	
	⑤ 富士山科学研究所協力	山梨県富士山科学研究所講演、シンポジウムを実施している。 イベント日程ポスター掲示を行っている。	通年実施	

2 地 域 活 性 化 の 推 進	① 地域及び県内の事業者のテナント入居促進	地元事業者に対するテナントリーシングを推進している。	通年実施	
	② 県内の卸売業者との取引推進	当社卸部(外商)において県内卸売業者との取引を行っている。	通年実施	
	③ 観光のPR	富士五湖観光連盟に対し賛助金支援を行っている。 各種観光PRポスターの掲示場所を提供し観光に協力している。 当ビル6階に富士山展望デッキを設置しており、外国人観光客の富士山撮影スポットになっている。 インフォメーションに、県・富士五湖観光連盟制作の外国人観光客の観光パンフレットラックを設置している。	通年実施 毎年	
	④ 地産地消の推進	当社卸部(外商)において山梨スーパーを販売している。	通年	
3 地 域 雇 用 確 保 へ の 協 力	① 安定的雇用の確保	当社直営店において人材確保を積極的に行っている。	通年実施	令和2年度 新規実績3名
	② 障害者雇用の推進等	業務に対応できる方について検討します。		
	③ 就職支援施設の誘致	山梨県の子育て主婦就労支援事業である「やまなし・しごと・プラザ」を誘致している。	1年毎契約	
	④ 若者支援事業	中学生の職業体験受け入れを行っている。	年1回	

4 地 域 の 防 災 ・ 防 犯 交 通 安 全 の 実 施	① 災害時の避難場所、緊急時の物資の提供等	富士吉田市の指定場所にはなっていないが要請があれば検討する。	随時	
	② 地域又は地域防災訓練への参加及び協力	今後、要請があれば積極的に参加する。AED(自動体外式除細動器)を設置している。また急病人やケガ人発生時には館内医療機関と連携して対応・処置に当たっている。	通年実施	
	③ 防犯対策・青少年の非行防止対策の実施	警備員の館内巡回、出入口の防犯カメラを通し青少年の非行防止を図っている。	通年実施	
	④ 緊急通報体制の確立	自衛消防(防災)隊を形成し、年2回テナント参加による避難訓練を実施し、万々に備えている。	通年実施	
	⑤ 交通安全対策の実施	繁忙期や混雑期において、買物客の安全確保のため、警備員を増員して配置している。交通安全に関するキャンペーン活動への場所提供及びPRポスターの掲示等交通安全活動に協力している。	通年実施	
5 少 子 化 高 齢 化 対 策	① 県、市町村が実施する少子化対策への協力	当館3階に富士吉田市の子育て支援事業「つどいのひろば」を誘致している。	1年毎契約 平成24年4月1日より	
	② 育児、介護休業制度活用への推進	育児休業制度を導入している。	通年実施	
	③ ユニバーサルデザインに配慮した店づくり	5階に多目的トイレ及び女性トイレにベビーベットを設置し、3階に授乳室を設置している。	通年実施	

6 環 境 対 策 の 推 進	① 廃棄物抑制対策の実施 (簡易包装の実施)	中元、歳暮期の簡易包装の実施している。	通年実施	平成27年12月 設置、電気・ガ ス・重油の使用 料30%カットし た。
	② リサイクル対策の実施	リサイクルボックスの設置を行っている。	通年実施	
	③ エネルギー対策の実施	高効率のボイラを入れ冷暖房使用燃料を重 油からガスに換えると共に、電気照明をLED に換えインバーターの設置を行っている。 塔屋ネオン看板消灯している。	通年実施 通年	
	④ エコドライブ運動の推 進	駐車場でのアイドリングストップを促す周 知看板の設置を検討する。	随時	
7 核 テ ナ ン ト 撤 退 や 店 舗 閉 鎖 の 対 策	① 撤退に関する早期の情 報提供等	撤退(退店)に関する情報を可能な限り早い 時期に公表すると共に、時期やその後の対応 策について、地域の関係者に説明する。 取引先企業の経営が悪化しないよう、店舗閉 鎖に関する早期の情報提供や後継店への紹 介を行う。	随時	
	② 後継店の確保	地域住民の買物の利便性が損なわれないよ う、地権者等と協力して後継店を確保する。	随時	
	③ 従業員の雇用の確保	地域における失業者の発生を回避する為、関 係機関と連携して、従業員の再就職支援や配 置転換などを行い、従業員の雇いを確保する 。	随時	
	④ 店舗閉鎖に伴う環境悪 化の防止	店舗を閉鎖した場合は、閉鎖に伴う環境や景 観の悪化を防止する為、建物管理を徹底する 。		